

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	論理・表現 I	単位数	3 単位	学年・学科・コース	1 年・普通科・普通コース
使用教科書	be English Logic and Expression I Clear (いいずな書店)		副教材等	be clear Essential Grammar Book (いいずな書店) be English Grammar Book 24 Workbook (いいずな書店)	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	各単元の文法項目を正しく用いて表現することができ、自分のことを伝え、相手の言うことを理解しようとする意欲的なコミュニケーションを取る姿勢を身に付ける。
---------	---

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
文法事項の意味や働きについて理解している。	各単元の題材について、筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。	各単元の題材について、筋道を立てて伝え合おうとしている。また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容 (ねらい)	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
4	<b>■Introduction</b> 「やり取り」「発表」「書く」ためのウォーミングアップ <b>■Meeting People</b> 自分のことを話す	<b>【言語材料】</b> ・品詞の区別 ・文の種類 ・文のつながり ・現在時制 <b>【言語の働き】</b> ・あいづちで関心を示す	○			動詞の現在形や現在進行形の意味や働きについて理解している。(●) 自分のことや、今自分がしていることについて、意志や推量などを表す助動詞を用いて、 <u>伝え合う技能を身に付けている。</u> (◎)	定期考査 発問評価 提出物 パフォーマンス評価
				○	自分のことや、今自分がしていることについて、 <u>筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。</u> (■)		
					自分のことや、今自分がしていることについて、 <u>筋道を立てて伝え合おうとし、また、自分の発話を振り返り、改善点を見出している。</u> (◆)		
5	<b>■Holidays and Weekends</b> 休日・週末にしたことを話す <b>■Making Plans</b> 予定について話す	<b>【言語材料】</b> ・過去時制 ・未来時制 <b>【言語の働き】</b> ・相手の発言を聞き直す ・相手の発言した内容について詳しい情報をたずねる	○			動詞の過去形や過去進行形、未来の表現の(●) 週末の出来事について、動詞の過去形や過去進行形を用いたり、休日の予定について、未来の表現を用いたりして(◎)	
				○	週末の出来事についてや休日の予定について、(■)		
					週末の出来事についてや休日の予定について、未来の表現を用いたりして(◆)		
6	<b>■Travel</b> 旅行について話す <b>■Study And Activities</b> 学習・課外活動について話す	<b>【言語材料】</b> ・現在完了形 ・過去完了形 <b>【言語の働き】</b> ・話を切り出す ・同意を求める	○			動詞の現在完了形や過去完了形の(●) 旅先について、動詞の現在完了形を用いたり、達成した事柄について、過去完了形を用いたりして(◎)	
				○	旅先についておよび学習した事柄について、(■)		
					旅先についておよび学習した事柄について、(◆)		
7	<b>■Food Culture</b> 食文化について話す <b>■School Life</b> 学校生活について話す	・助動詞 <b>【言語の働き】</b> ・相手の発言の理由をたずねる ・依頼を受け入れる／断る	○			可能や許可、義務や確信の助動詞(●) 許可を求めることや行くことになっている場所について、可能や許可、義務や確信などを表す助動詞を用いて(◎)	定期考査 発問評価 提出物 パフォーマンス評価
				○	許可を求めることや行くことになっている場所について(■)		
					許可を求めることや行くことになっている場所について(◆)		
8	<b>■Daily Life</b> 日常生活について話す <b>■Transportation Issues</b> 交通機関の問題について話す	<b>【言語材料】</b> ・助動詞 ・受動態 <b>【言語の働き】</b> ・聞き手に伝わりやすい表現や話し方を考える	○			意志や推量などを表す助動詞および受動態の(●) 友達を誘いたいイベントや交通安全について、助動詞を用いて(◎)	
				○	友達を誘いたいイベントや交通状況について、(■)		
					友達を誘いたいイベントや交通状況について、(◆)		

月	学習項目	学習内容 (ねらい)	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
9	<b>■Staying Healthy</b> 健康について話す <b>■New Products</b> 新しい製品について話す	<b>【言語材料】</b> ・不定詞 ・使役動詞・知覚動詞 <b>【言語の働き】</b> ・励ます ・相手の具合を尋ねる	○			不定詞の形容詞的用法や使役/知覚動詞について (●)	
				○		具合が悪くなった友人へのアドバイスや電化製品の購入について、不定詞や使役/知覚動詞を用いて (◎)	
					○	具合が悪くなった友人へのアドバイスや電化製品の購入について、(◆)	
10	<b>■Hobbies and Interests</b> 趣味・関心について話す <b>■The World of Nature</b> 自然について話す	<b>【言語材料】</b> ・動名詞 ・分詞 <b>【言語の働き】</b> ・勧誘する ・感情を表す	○			動名詞や分詞について、(●)	
				○		友人への謝罪や旅先のレビューについて、動名詞や分詞を用いて (◎)	
					○	友人への謝罪や旅先のレビューについて、(◆)	
11	<b>■Trouble and Accidents</b> トラブルや事故について話す <b>■Inventions</b> 発明について話す <b>■Paragraph Writing</b>	<b>【言語材料】</b> ・分詞構文 ・関係代名詞 <b>【言語の働き】</b> ・同情や共感を表す ・感想をたずねる	○			分詞構文や関係代名詞について、(●)	
				○		ニュース記事の内容や発明の内容について、分詞構文や関係代名詞を用いて (◎)	
					○	ニュース記事の内容や発明の内容について、(◆)	
12	<b>■Cities and Towns</b> 都市や町について話す <b>■Living Environment</b> 生活環境について話す	<b>【言語材料】</b> ・関係副詞 ・比較 <b>【言語の働き】</b> ・感情を伝える ・存在を伝える	○			関係副詞や比較表現について、(●)	
				○		記憶に残る一日や都会と地方の比較について、関係副詞や比較表現を用いて (◎)	
					○	記憶に残る一日や都会と地方の比較について、(◆)	
1	<b>■Social Problems</b> 社会問題について話す <b>■Debates</b> 自分が住む町や生活環境に関連する題材を用いてディベートをする	<b>【言語材料】</b> ・比較 (最上級) <b>【言語の働き】</b> ・提案する ・問題を提起する	○			最上級の表現について (●)	発問評価 定期考査 提出物 パフォーマンス評価
				○		スマートフォンとの付き合い方などのような社会問題について、最上級の表現を用いて (◎)	
					○	スマートフォンとの付き合い方などのような社会問題について、(◆)	
2	<b>■Presentation</b> 興味がある社会問題について調べ、プレゼンテーションをする <b>■Making a wish</b> 願い事について話す	<b>【言語材料】</b> ・仮定法 <b>【言語の働き】</b> ・自分の願望やしてみたいことについて話す	○			仮定法について (●)	
				○		自分がなりたい職業について仮定法を用いて (◎)	
					○	自分がなりたい職業について (◆)	
3	<b>■Discussion</b> 自分の願望について設定されたテーマに基づきディスカッションをする <b>■Show and Tell (Presentation)</b> 自分の将来の夢や来年度に向けた目標について、視覚的な見易さも考慮した上でプレゼンテーションを行う	<b>【言語材料】</b> 一年次の文法事項 <b>【言語の働き】</b> ・伝わりやすさを考慮して伝える ・共感や疑問などを含むコメントや質問をする	○			一年次に学習した文法事項について (●)	
				○		将来の自分に関する願望について一年次に学習した文法事項を用いて (◎)	
					○	将来の自分に関する願望について (◆)	